

グローバルにおける住宅用蓄電池市場に関する消費者調査(2016年)

住宅用蓄電池市場は、補助金および税制上の優遇措置の改定、リチウムイオン電池価格の急激な下落、電気料金の値上げなどにより市場が促進され、太陽光発電グリッド取引の政策主導型市場から自家消費主導型市場へとシフトしています。本レポートはグローバルにおける住宅用電池市場に関する消費者調査です。具体的な内容としては、エネルギー効率と持続可能性に関する一般消費者の態度、今日の家庭で使用されている主要なエネルギー管理システム、太陽光発電システムの主な設置理由と設置率向上の施策、顧客視点での太陽光発電と蓄電池システム使用のデメリット、今後 5 年間の家庭用エネルギー貯蔵の採用率の予測などについてまとめています。調査対象地域はグローバル、調査対象期間は 2016 年です。

【内容一覧】

エグゼクティブサマリー 調査の範囲、目的、手法 エネルギー効率に対する消費者の姿勢
エネルギー消費とコスト 現在のエネルギーシステムの用途

- 家庭用エネルギー管理システム
- 家庭用バックアップ電源システム 太陽光発電システム (PVS)：詳細と用途
- 太陽光発電システムの実態
- 太陽光発電システムを設置する理由
- 太陽光発電システムの用途
- 太陽光発電システムの上位サプライヤー
- 太陽光発電システム契約タイプ
- 太陽光発電システムの購入場所 バッテリーエネルギーソリューションの認識
- 蓄電池に対する消費者の姿勢
- 蓄電池について認識されている利点
- 電気自動車の充電：蓄電池の利点
- 蓄電池ソリューションの欠点
- 蓄電池の魅力を高める方法 蓄電池の実態
- 蓄電池を設置する理由
- メンテナンスの頻度と保証 蓄電池の購入
- 蓄電池ソリューションの選択基準
- 蓄電池ロバイダーの主要な選択基準
- 情報源：蓄電池ソリューションとサプライヤー
- 次の蓄電池購入の場所
- 蓄電池購入の場所
- 今後 5 年間の家庭用蓄電池の購入

- 蓄電ブランドの認知度 蓄電池の外形に関する期待
- ディスプレイモニター上の望ましい情報
- サイズと設置場所に関する期待 価格設定と投資回収に関する期待
- 蓄電池の望ましい価格
- 蓄電池の望ましいビジネスモデル
- 投資回収期間
- 保証期間 成長機会と企業への提言 結論と今後の見通し 付録